

State of the Profession
Building Trust in the
Age of AI Acceleration

From Cyclical Assurance to Anticipatory Governance

ライブ配信版（Zoom）

このたび、内部監査人協会（IIA）国際本部 事務総長兼CEO Anthony J. Pugliese氏の来日を記念し、特別講演会を開催する運びとなりました。IIAのリーダーとして内部監査の分野で国際的に多大な影響を与えてきた同氏が、日本の皆さまへ直接語りかけます。

本講演では、これまでの歩みや活動の背景に加え、現代社会が抱える課題と未来への展望について、貴重なお話を伺えるまたとない機会となっております。ぜひこの機会にご参加賜りますよう、謹んでご案内申し上げます。詳細は次ページをご確認ください。

本研修会はZoom（※）動画配信です。

※Zoomビデオコミュニケーションズが提供するクラウドコンピューティングを使用したWeb会議サービス。

- ・ Zoom導入および視聴方法は [こちら](#) をご確認ください。
- ・ 講義の録音、録画はご遠慮ください。
- ・ **すべて英語での講演会です。同時通訳はございません。** あらかじめご了承ください。
- ・ 本講演会の内容の翻訳文は『月刊監査研究』に掲載予定です。

| | |
|---------------------|-------------------------------------|
| Zoom による 配信日時 | 2026年 5月25日（月） 15：00～16：30（開場14：30） |
| 定員 | 480名（申込先着締切） |
| 参加 資格 | 当協会正会員 および 個人会員（参加費無料） |
| お申込み 方法 | 3ページ目をご確認ください。 |

- Operating Under Pressure
 - The Risk Landscape
 - Strategy in Motion
 - The Implications of AI on Governance
 - The IIA: Enabling the Future
- **すべて英語での講演会です。同時通訳はございません。**あらかじめご了承ください。
 - 本講演会の内容の翻訳文は『月刊監査研究』に掲載予定です。

AI加速の時代における信頼の構築

— 事後検証型アシュアランスから先見的なガバナンスへ —

AI、デジタル化、地政学的リスク、人材不足、規制環境の変化など、組織を取り巻くリスクはかつてないスピードで複雑化しています。こうした環境下で、内部監査には、従来の周期的・事後対応型のアシュアランスにとどまらず、リスクの兆候を先取りし、経営判断を支える戦略的な役割が求められています。

本講演では、IIA国際本部の事務総長兼CEOが、AI時代における内部監査の進化をテーマに、信頼獲得をどのように設計し、維持し、強化していくべきかを解説します。AI導入に伴うガバナンス、説明責任、人間による監督、データやモデルに内在する前提の検証に加え、限られたリソースの中で内部監査が組織戦略と連動し、より大きな価値を発揮するための方策について、最新の調査結果や国際的な動向を交えて紹介します。

内部監査が「統制を確認する機能」から、「信頼を支え、経営の意思決定を強化する戦略的能力」へと進化するために、今何が必要なのか。本講演は、内部監査部門長、監査委員・取締役、リスク管理・コンプライアンス担当者、そしてAI時代のガバナンスに関心を持つすべての方にとって、今後の方向性を考える重要な機会となります。

講師紹介



アンソニー J. プリエーゼ 氏 (Anthony J. Pugliese)

CIA、CPA、CGMA、CITP

IIA CEO

アンソニー・J・プリエーゼ氏は、内部監査専門職の提唱者、教育推進、国際基準、ガイダンス、認定資格を提供する団体として国際的に最も広く認知されている内部監査人協会 (IIA) の事務総長兼CEOです。

35年以上にわたるキャリアを通じて、同氏は、組織の国際展開の推進、会員の専門能力向上を目的とした革新的な教育施策の導入、15年以上にわたる内部監査機能の統括、ならびにダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン (DE&I) に関する組織文化改革の推進など、幅広い分野で実績を重ねてきました。こうした経験を背景に、同氏は戦略的かつ実践的なリーダーとして高く評価されています。

現在、IIAのCEOとして、170以上の国と地域に26万5,000人を超える会員、約150の支部、117の国・地域別機関を擁する国際的な専門職団体のビジョンと運営を推進しています。

同氏は、最新の基準、資格認定、提言活動を通じて内部監査専門職の発展を推進し、世界中の内部監査人の発言力向上に尽力しています。あわせて、会員サービスの強化、学習機会や専門能力開発プログラムの充実、内部監査の価値向上にも力を注いでおり、特に、組織体が直面するリスクと機会に対して内部監査が果たす役割を重視しています。さらに、内部監査専門職の長期的な将来像を明らかにし、その実現に向けたロードマップを策定することを目的とした画期的なプロジェクト「内部監査:ビジョン2035 – 共に未来を創造する」を主導しました。

お申込み方法

当協会会員サイトに掲載。 会員サイト よりお申込みください。

お申込み前にご利用の機材で「Zoom」によるオンライン配信の講義が視聴可能であることをご確認ください。
接続環境安定のため、Wi-Fi等の無線ではなくなるべく有線で接続してご受講ください。

ご参考まで ⇒ <https://www.iiajapan.com/leg/training/zoom/>

【会員サイトの利用登録について】

- 会員サイトの利用登録は1会員につき付与するID（ユーザー名）は1つとなりますので、事前に社内（部署内）での登録状況の ご確認をお願いいたします。（正会員の方）
- 既に利用登録されている会員の方は、付与されているID（ユーザー名）とパスワードを入力してログインしてください。
- 会員サイトに登録していない場合は、会員サイト新規登録が必要になります。
- 会員サイトの新規登録、またはユーザー名・パスワードお忘れの方は[こちら](#)よりお問合せください。

※事情により、中止あるいは配信日時等が変更になる場合は、当協会ホームページ等でお知らせいたします。
恐れ入りますが、最新情報は当協会 [ホームページ](#) でご確認ください。

【CPE単位について】

「1.8CPE単位」が付与されます。⇒ “CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の 継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPEを報告される方は、視聴後日に配信される「修了証メール」を受講証明として、最低3年間、保管をお願いします。

なお、「修了証メール」の紛失等には一切の責任は負いかねます。あらかじめご了承ください。